資料1

まちづくり協議会の開催報告

まちづくり協議会とは

分倍河原駅周辺のまちづくりに関する検討、協議及び提案を行うため、地元の自治会や商店会等によって組織されている。

平成 30 年度にまちづくり提案書を市に提出していただいており、市と一体でまちづくりを進めている。

第20回まちづくり協議会
・開催日:令和5年 11 月 16 日(木)
・協議会出席者:16 名

＜議事内容＞分倍河原駅周辺まちづくりの考え方 2
1．前回の説明内容
2．前回いただいたご意見と市の見解について
①溜まり空間
②スロープ・バリアフリー
③その他
3．都市・地域交通戦略協議会の意見について
4．今後の予定
5．まとめ

第21回まちづくり協議会
・開催日:令和6年3月15日(金)
・協議会出席者:13 名

＜議事内容＞
1．まちづくりの進捗状況について
2．にぎわいづくりと今後の検討体制について

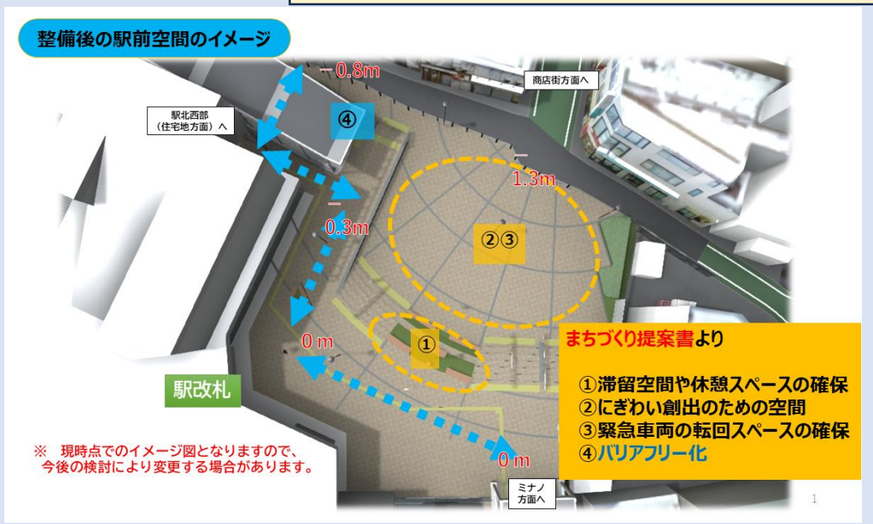
第 22回まちづくり協議会
・開催日:令和6年 5 月 30 日(木)
・協議会出席者:14 名

＜議事内容＞
1．分倍河原駅周辺地区のまちづくりの取組みについて
2．にぎわいづくりの検討体制について
3．都市・地域交通戦略推進協議会について

にぎわい検討部会の開催

＜議事内容＞
1．にぎわい検討部会の構成員について
2．地元要望・まちの課題の共有
3．今後の進め方について

駅前整備の考え方について



溜まり空間の高低差処理やバリアフリーについて具体的に解説し、整備への理解を深めるため開催した。

駅前溜まり空間の整備の考え方についてまちづくり協議会の同意をいただいた。

にぎわいづくりの検討体制について

分倍河原駅周辺まちづくり協議会（全体会）

再開で合意！

にぎわい検討部会

商店街及び商業施設のにぎわい創出に関する検討を行う。

【構成】
近隣商店会、商業施設管理会社　等

第20回にて「駅前の整備により店舗数が減った後、どのように商店街を活性化していくのかについても話し合う必要がある」等の意見があったことから、今後のにぎわいの検討体制について話し合うために開催した。

商店会や商業施設管理会社からも、今後協議が必要なことで合意した。

にぎわい検討部会の再開に向けて

にぎわい検討部会

① まちの課題・地元要望の共有
↓
② 具体的取り組みの検討
↓
③ 取り組みの実施へ

支援

市

① 調査データの提供
② 補助金の紹介
③ 事例紹介
④ その他

新規に参入していただく構成員について意見交換しながら、にぎわい検討部会の再開に向け、今後の進め方のイメージや市からできる支援の共有を行った。